

俳句の会「芦火」

☆柑蘆同人誌「芦火」第750号（令和八年八月号）

・表紙：「百日紅（さるすべり）（仲夏・植物）（次月兼題）」



【子季語】 百日紅（ひやくじつこう）、紫薇、怕痒樹、くすぐりの木、白さるすべり

【解説】

梅雨明けごろから九月末まで咲き続ける木の花。「百日紅（ひやくじつこう）」の名は、百日ものあいだ咲きつづけることに由来する。花の色は紅のほか白、紫もある。樹幹の肌が滑らかで、「猿も滑る」ところからこの名がある。

【有名俳人の句】

- ・袖に置くや百日紅の花の露・・・・・・貞室
- ・籠らばや百日紅の散る日まで・・・・・・支考
- ・散れば咲き散れば咲きて百日紅・・・・・・加賀千代女

- ・ 百日紅ややちりがての小町寺・・・与謝蕪村
- ・ 百日紅乙女の一身瞬く間に・・・中村草田男
- ・ 百日紅ごくごく水を呑むばかり・・・石田波郷
- ・ さるすべり美しかりし与謝郡・・・森澄雄

☆高得点者および高得点句

＊前月の清記表に記載された10名の50句のなかから互選の結果、以下の同人が高得点者となりました。併せて高得点句も掲載します。

<高得点者（敬称略）>

13点 恵吾、12点 碧亥、11点 温州、9点 勝、修平

<高得点句（4点以上）>

- ・ 古書店に過ごす半日街薄暑／碧亥・・・・・・・・7点
- ・ 空港のロビー美人の夏帽子／恵吾・・・・・・・・6点
- ・ 石楠花や岩場の続く行者道／温州・・・・・・・・6点
- ・ 老農に節を合わせて田植え歌／要・・・・・・・・6点
- ・ 梅雨晴間ベンチに並ぶ杖二本／修平・・・・・・・・5点
- ・ 伊勢路ゆく車窓は青田青田かな／善富・・・・・・・・4点
- ・ 括られし棚田の隅の余り苗／温州・・・・・・・・4点
- ・ 菖蒲園水辺に集ふ車椅子／恵吾・・・・・・・・4点
- ・ 城跡の古本市や草いきれ／甲舟・・・・・・・・4点
- ・ 百選の湧水自慢心太／勝・・・・・・・・4点

☆特選句および選評

＊50句の中で特によかったと思った句に選評を付して各人が一句選びます。

特選句には2点のポイントが与えられますが、特選句が必ずしも高得点句になるとは限りません（高得点句になるには多くの同人の選句が必要です）。

- ・ 空港のロビー美人の夏帽子／恵吾・・・・・・2名の選

（選評）・美人と夏帽子。ピッタリである。海外旅行に行くのかな？

- ・ 空港のロビーに佇む夏帽子を被った美人。絵になります。

「空港のロビー」（8音）、「美人の夏帽子」（9音）の破調も句を引き立てています。

- ・ 夏出水あの川の名や村の名や／穂心・・・・・・1名の選

（選評）・最近の気候不順による線状降水帯の発生で大量の降雨があり各地で洪水や土砂崩れ等の災害が頻発している。聞き覚えのある町村や河川の被害状況が報道されると胸が痛む。

- ・ 梅雨晴れ間ベンチに並ぶ杖二本／修平・・・・・・1名の選

（選評）・仲睦まじさを感じます。

- ・老農に節を合わせて田植え歌／要・・・・・・・・・・1名の選
(選評)・明るさが良い。学生の体験学習の風景が浮かんで来た。日本の農村の姿を
つい忘れ勝ちになるが、決してなくしてはいけない風景である。
- ・伊勢路ゆく車窓は青田青田かな／善富・・・・・・・・・・1名の選
(選評)・「青田」を重ねることによって、延々と続く青田の風景を読者の目に浮かば
せる手法は自然であり成功している。
- ・古書店に過ごす半日街薄暑／要・・・・・・・・・・1名の選
(選評)・主体は古書店通いの好きな老学生か。「一日」でなく『半日』がリアルでよ
い。
- ・夏帽子親子そろいで御堂筋／六甲・・・・・・・・・・1名の選
(選評)・親子と御堂筋というのは意外な取り合わせですが、その光景が
目に浮かぶようです。
- ・括られし棚田の隅の余り苗／温州・・・・・・・・・・1名の選
(選評)・田植えの終わった植田の隅に余った苗が植えられている。植えた苗に不都
合があると補充に使用するためである。その余り苗に着眼され、佳句である。
- ・石楠花や岩場の続く行者道／温州・・・・・・・・・・1名の選
(選評)・天川村から大峰山への修行コースで。そんな風景に出会えば、いつとき、
心身の疲れを癒せるだろうと。

☆その他のトピックス

1. 今月号の清記

◎今月は10名の方が合計50句を出句されました。

2. 近況報告等

- ① 碧玄様：「七十年振りに故郷に帰った」との報告がありました。
- ② 勝様：「NHK俳句」で「マスク」、「冷蔵庫」、「ハンカチ」のような季語は年中使用
されているので季語の意味が薄れてきているとの指摘があったと。これらの季語は本
来の季語の意味「本意」知った上で使いたいと、心していゆきたいとのことでした。
- ③ 六甲様：こんな便りが来ましたと。
「You might or more heat to-day's as to fish!」
ユウマイト オモエド キョウノ アツサカナ!
- ④ 要様：「俳句に励む老人ホームでの日々」という題のエッセイが毎日新聞に掲載さ
れたそうです。要様おめでとうございます!
- ⑤ 修平様：クリエ（学生自主創造支援部門）に属するプロジェクトのうち今年度の予
算申請をしている17のプロジェクトのプレゼンを審査する目的で和歌山大学に出
かけられたそうです。クリエで特に有名になっているのが「ソーラーカープロジェ
クト」ですが、和歌山大学ではその他にも様々なプロジェクトを立ち上げ、学部横

断で多くの課題に挑戦している学生が多く、クリエに入りたいために近畿圏以外からも入学希望者が増えているそうです。現在のクリエ所属者は500名を超え、全学生4,000名の一割を超えるまでになっているそうです。

- ⑥ 穂心様：ご自宅の近所で「円虹」を目撃され、お孫さんを一緒にスマホに収められたそうです。お孫さんは「ラッキー」と大喜びし、ラインで友達に送っていたそうです。
- ⑦ 温州：柑芦会公式フェイスブックに『芦火』の活動のおしらせ』を掲載した旨報告させて頂きました。

<俳句の会「芦火」概要>

- ・会員は柑芦会会員
- ・現在の会員は大学3期卒から25期卒の11名
- ・昭和38年（1963年）結成・・・約60年の歴史
- ・会員の作句は通信俳句誌「柑蘆同人誌・芦火」に掲載され毎月各人に配付
- ・創刊以降毎月発刊。令和4年（2022年）6月に第700号発刊。
- ・50号ごとに句誌を発刊。令和4年5月に「芦火第14号句集」発刊
- ・創刊時からの延べ会員数、72名（高商32名、高商教授1名、大学39名）

<編集者・コンタクト先および会費>

- ・編集者：穂永 千秋（大学17期）（俳号：穂心）
メルアド：suishin2010@dream.ocn.ne.jp／携帯：090-9887-2513
- ・その他のコンタクト先：
 - ・山下 勝（大学14期・前編集者）（俳号：勝）
メルアド：yama723@nifty.com／携帯：090-1349-6727
 - ・平林 義康（大学20期）（俳号：温州）
メルアド：hirabayashi9497@yahoo.co.jp／携帯：090-8525-7293
- ・会費：年会費1万2千円

以上
(文責：平林 温州)